



経済連携協定（EPA）に基づく
外国人看護師候補者の受入れと
看護師国家試験の概要について



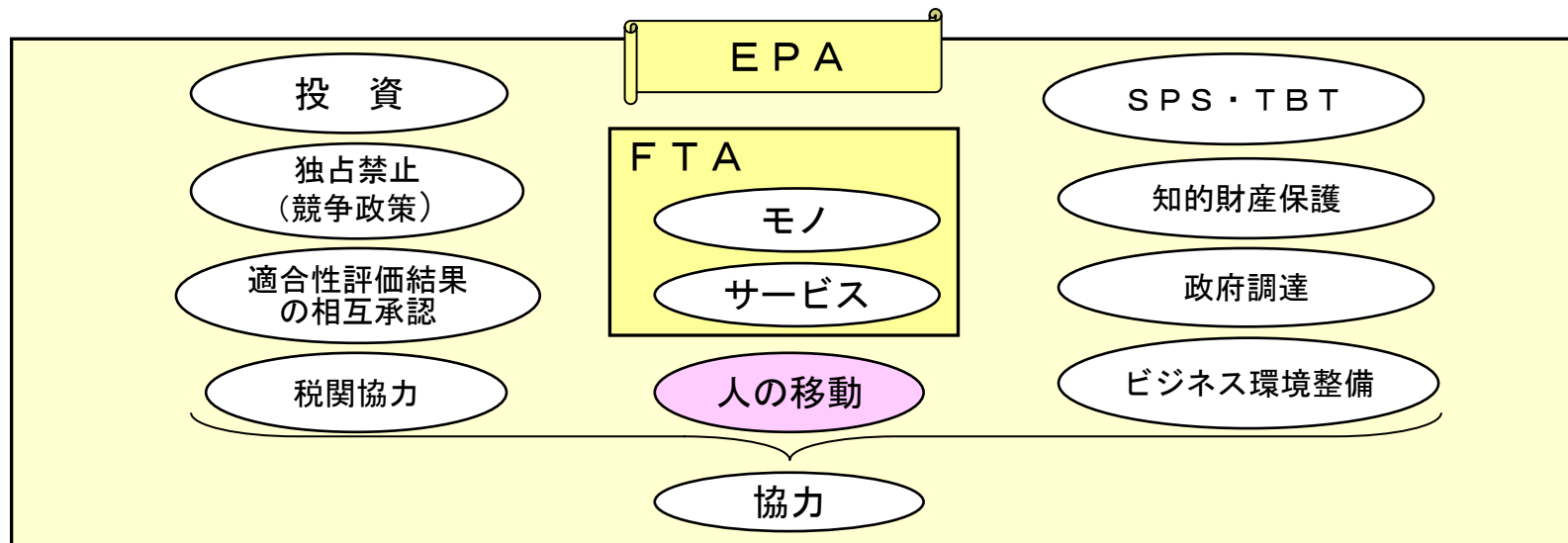
経済連携協定(EPA)に基づく 外国人看護師候補者の受入れ



経済連携協定(EPA)とは

「経済連携協定」(EPA: Economic Partnership Agreement)は、WTO(世界貿易機関)を中心とした多国間の貿易自由化を補完するため、国や地域を限定して、関税等の貿易障壁を撤廃することにより、モノ・ヒト・カネ・サービスの移動を促進させようとするもの。

一般的には、「自由貿易協定」(FTA: Free Trade Agreement)の呼称が使用されているが、日本においては、いわゆる自由貿易協定(物品やサービスの貿易障壁の削減・撤廃を目的とする)の要素に加え、投資、人の移動、知的財産保護、協力等の広範な分野を対象としていることから、協定の名称は「経済連携協定」(EPA)を用いている。



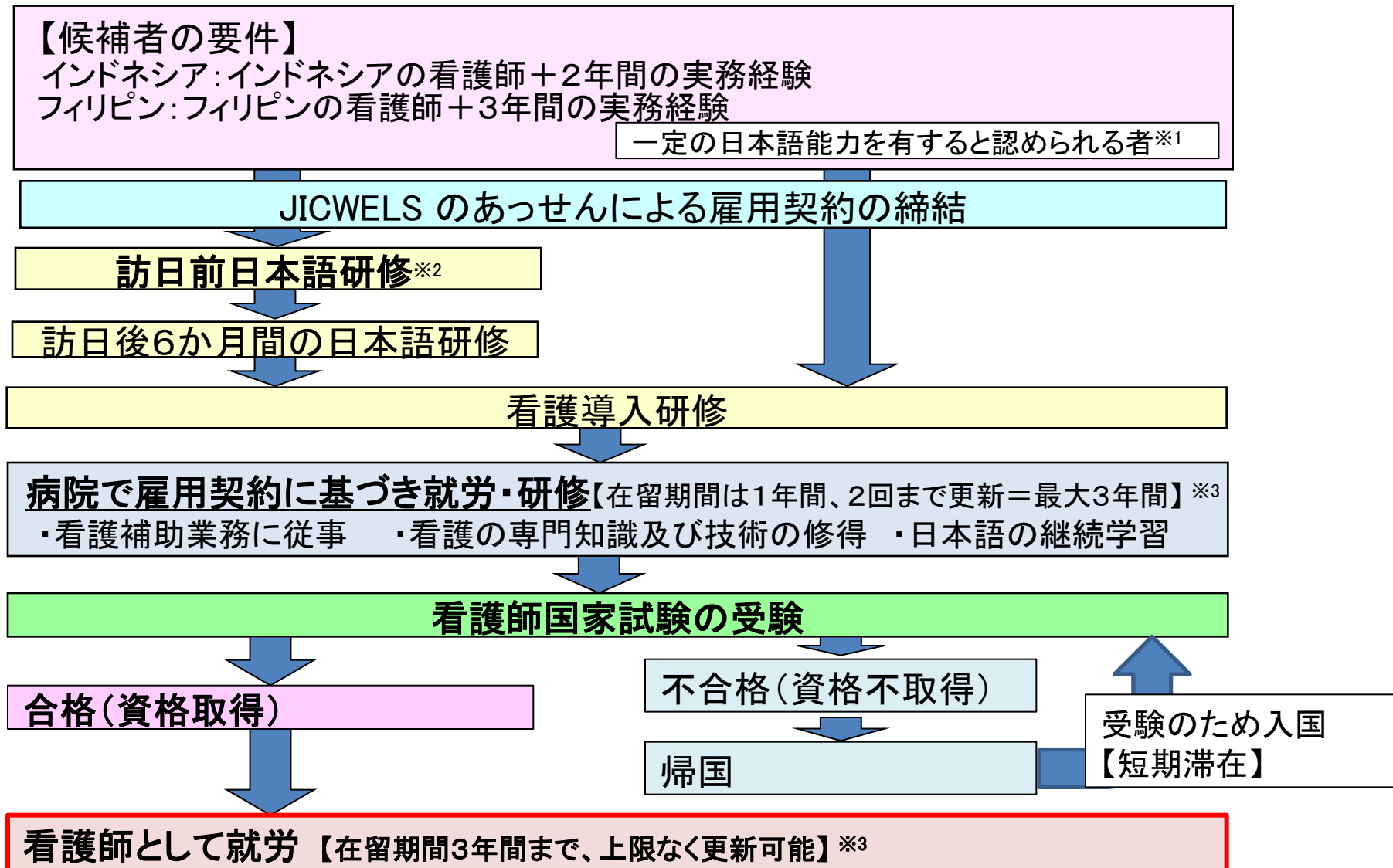
(参考) 日・フィリピン経済連携協定の構成(165条からなる本文と8の附属書により構成。和文で721ページ)

第1章 総則	第6章 相互承認	第11章 政府調達
第2章 物品の貿易	第7章 サービスの貿易	第12章 競争
第3章 原産地規則	第8章 投資	第13章 ビジネス環境の整備
第4章 税関手続	第9章 自然人の移動	第14章 協力
第5章 貿易取引文書の電子化	第10章 知的財産	(以下略)

経済連携協定(EPA)に基づく看護師候補者受入れの趣旨・目的等

- 日インドネシアEPA(平成20年7月1日発効)及び日フィリピンEPA(平成20年12月11日発効)に基づく看護師候補者の受入れは、原則として外国人の就労が認められていない分野において、経済活動の連携の観点から、二国間の協定に基づき、公的な枠組みで特例的に行っているもの
- 看護分野の労働力不足対策ではなく、国内労働市場への影響を考慮して受入れ最大人数(=上限)を設定
(平成24年度 インドネシア200人、フィリピン200人)
- 候補者の受入れを適正に実施する観点から、我が国においては国際厚生事業団(JICWELS)が唯一のあっせん機関として位置付けられ、これ以外の職業紹介事業者や労働者派遣事業者にあっせんに依頼することはできない。

看護師候補者受入れの流れ



※1 日本語能力試験N2(旧2級)以上の取得者又は所要の期間の日本語教育を受けた者

※2 インドネシアは6か月間、フィリピンは3か月間

※3 在留資格: 二国間の協定に基づく「特定活動」

看護師候補者の受入れ実績(平成23年12月1日現在)

(1) インドネシア


	入国者数	就労・研修中の人数	雇用契約終了・帰国者数	合格者数
平成20年度	104	27	62	15
平成21年度	173	155	16	2
平成22年度	39	37	2	0
平成23年度	47	就労・研修開始前	—	—

(2) フィリピン


	入国者数	就労・研修中の人数	雇用契約終了・帰国者数	合格者数
平成21年度	93	63	28	2
平成22年度	46	43	3	0
平成23年度	70	69	1	—

(3) インドネシア・フィリピン合計

	入国者数	就労・研修中の人数	雇用契約終了・帰国者数	合格者数
平成20～ 23年度累計	572	394	112	19



我が国の看護師資格 及び看護師国家試験



看護師とその業務

➤ 看護師とは？

厚生労働大臣の免許を受けて、傷病者若しくははじょく婦に対する療養上の世話又は診療の補助を行うことを業とする者（保健師助産師看護師法第5条）

➤ 看護師の業務

（医師法等の規定に基づいて行う場合を除き）看護師でない者は、第5条に規定する業をしてはならない。（法第31条）

看護師等は、主治の医師等の指示があつた場合を除くほか、診療機械を使用し、医薬品を授与し、医薬品について指示しその他医師等が行うのでなければ衛生上危害を生ずるおそれのある行為をしてはならない（法第37条）

第31条の規定に違反した者は、2年以下の懲役若しくは100万円以下の罰金に処し、又はこれを併科（法第43条）

看護師が実施している業務(看護技術)の例

環境調整技術

- ・ 病室整備の療養生活環境調整
- ・ ベッドメイキング

食事援助技術

- ・ 食生活支援
- ・ 食事介助
- ・ 経管栄養法

排泄援助技術

- ・ 自然排泄・排便援助
- ・ 浣腸
- ・ 膀胱内留置カテーテルの挿入と管理

活動・休息援助技術

- ・ 歩行介助・移動の介助・移送
- ・ 体位変換
- ・ 関節可動域訓練・廃用性症候群予防
- ・ 入眠・睡眠への援助

清潔・衣生活援助技術

- ・ 清拭
- ・ 口腔ケア

呼吸・循環を整える技術

- ・ 酸素吸入療法
- ・ 吸引
- ・ 体温調整
- ・ 体位ドレナージ
- ・ 人工呼吸器の管理

創傷管理技術

- ・ 創傷処置
- ・ 褥瘡の予防

与薬の技術

- ・ 経口薬の与薬、外用薬の与薬、直腸内与薬
- ・ 皮下注射、筋肉内注射、皮内注射
- ・ 静脈内注射、点滴静脈内注射
- ・ 中心静脈内注射の準備・介助・管理
- ・ 輸液ポンプの準備と管理
- ・ 輸血の準備、輸血中と輸血後の観察
- ・ 抗生物質の用法と副作用の観察
- ・ 麻薬の主作用・副作用の観察
- ・ 薬剤等の管理
(毒薬・劇薬・麻薬、血液製剤を含む)

救命救急処置技術

- ・ BLS
(意識レベルの把握、気道確保、人工呼吸、閉鎖式心臓マッサージ)
- ・ 気管挿管の準備と介助

症状・生体機能管理技術

- ・ バイタルサイン(呼吸・脈拍・体温・血圧)の観察と解釈
- ・ 心電図モニター・12誘導心電図の装着、管理

苦痛の緩和・安楽確保の技術

- ・ 安楽な体位の保持
- ・ 精神的安寧を保つための看護ケア

感染予防技術

- ・ スタンダードプリコーション(標準予防策)の実施
- ・ 無菌操作の実施
- ・ 洗浄・消毒・滅菌の適切な選択

安全確保の技術

- ・ 誤薬防止の手順に沿った与薬
- ・ 患者誤認防止策の実施

看護師が実施している業務(管理的側面)の例

新人看護職員が1年以内に経験し、修得を目指す項目

安全管理

- ・ 施設における医療安全管理体制について理解する。
- ・ インシデント事例や事故事例の報告を速やかに行う。

情報管理

- ・ 施設内の医療情報に関する規定を理解する。
- ・ 患者等に対し、適切な情報提供を行う。
- ・ プライバシーを保護して医療情報や記録物を取り扱う。
- ・ **看護記録の目的を理解し、看護記録を正確に作成する。**

業務管理

- ・ 業務の基準・手順に沿って実施する。
- ・ 複数の患者の看護ケアの優先度を考えて行動する。
- ・ 業務上の報告・連絡・相談を適切に行う。

薬剤等の管理

- ・ 薬剤を適切に請求・受領・保管する。
- ・ 血液製剤を適切に請求・受領・保管する。

災害・防災管理

- ・ 定期的な防災訓練に参加し、災害発生時には決められた初期行動を円滑に実施する。
- ・ 施設内の消火設備の定位置と避難ルートを把握し患者に説明する。

物品管理

- ・ 規定に沿って適切に医療機器、器具を取り扱う。
- ・ 看護用品・衛生材料の整備・点検を行う。

コスト管理

- ・ 患者の負担を考慮し、物品を使用する。
- ・ 費用対効果を考慮して衛生材料の物品を適切に選択する。

看護記録に関する法令等

➤ 医療法第21条

病院は、厚生労働省令の定めるところにより、次に掲げる人員及び施設を有し、かつ、記録を備えて置かなければならない。

九 診療に関する諸記録

➤ 医療法施行規則第20条

法第21条第1項(中略)第9号(中略)の規定による施設及び記録は、次の各号による。

十 診療に関する諸記録は、過去2年間の病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、入院患者及び外来患者の数を明らかにする帳簿並びに入院診療計画書とする。

➤ 入院基本料等の施設基準等

(平成22年3月5日保医発 0305第2号「基本診療料の施設基準等及びその届出に関する手続きの取り扱いについて」別添2 より)

第2 病院の入院基本料等に関する施設基準

4(6)ウ 個々の患者の病状にあった適切な看護が実施されていること。また、効果的な医療が提供できるよう患者ごとに看護計画が立てられ、その計画に沿って看護が実施されるよう配慮すること。

エ 看護に関する記録としては、看護体制の1単位ごとに別添6の別紙6に掲げる記録がなされている必要がある。なお、これらの記録の様式・名称等は各病院が適当とする方法で差し支えないが、記録の作成に際しては、重複を避け簡潔明瞭を旨とすること。

看護師国家試験及び受験資格

➤ 看護師国家試験とは

看護師国家試験は、看護師として必要な知識及び技能について行う(法第17条)

→ 毎年約5万人が看護師国家試験を受験し、合格者には看護師籍への登録を経て看護師免許証を交付。よって、適切な医療・看護の実践と医療安全の確保のため、国家試験の質を保証することが求められている。

➤ 看護師国家試験受験資格

看護師国家試験は、以下に該当する者でなければ受けることができない(法第21条)

- ・ 文部科学大臣の指定した大学を卒業した者
- ・ 文部科学大臣の指定した学校で3年以上必要な学科を修めた者
- ・ 厚生労働大臣の指定した看護師養成所を卒業した者
- ・ 免許を得た後3年以上業務に従事している准看護師又は高等学校等を卒業している准看護師で上記に規定する大学、学校又は養成所において2年以上修業したもの
- ・ **外国の学校若しくは養成所を卒業し、又は外国の相当免許を受けた者で、厚生労働大臣が日本と同等以上の知識及び技能を有すると認めたもの**

外国の看護師学校養成所を卒業し、又は外国において看護師免許を得た者に対する看護師国家試験受験資格認定基準

(1) 外国看護師学校養成所の修業年限

ア) 外国看護師学校養成所の入学資格

高等学校卒業以上(修業年限12年以上)、又は同等と認められる者

イ) 外国看護師学校養成所の修業年限3年以上

ウ) 外国看護師学校養成所卒業までの修業年限

15年以上、又は同等と認められる者

(2) 教育科目の履修時間

履修時間の合計が合計97単位以上(3000時間以上)で、保健師助産師看護師学校養成所指定規則(昭和26年文部省・厚生省令第1号)等に規定する基礎分野、専門基礎分野、専門分野Ⅰ、専門分野Ⅱ及び統合分野の単位数及び時間数を概ね満たすこと。

(3) 教育環境

日本の看護師学校養成所と同等以上と認められること。

(4) 当該国の判断

当該国又は州政府等によって正式に認められた外国看護師学校養成所であること。

(5) 看護師学校養成所卒業後、原則として当該国の看護師免許または資格を取得していること。

(6) 当該国の看護師免許を取得する場合の国家試験又はこれと同等の制度が確立されていること。

(7) 日本語能力

日本の中学及び高等学校を卒業していない者については、日本語能力試験N1の認定を受けていること。

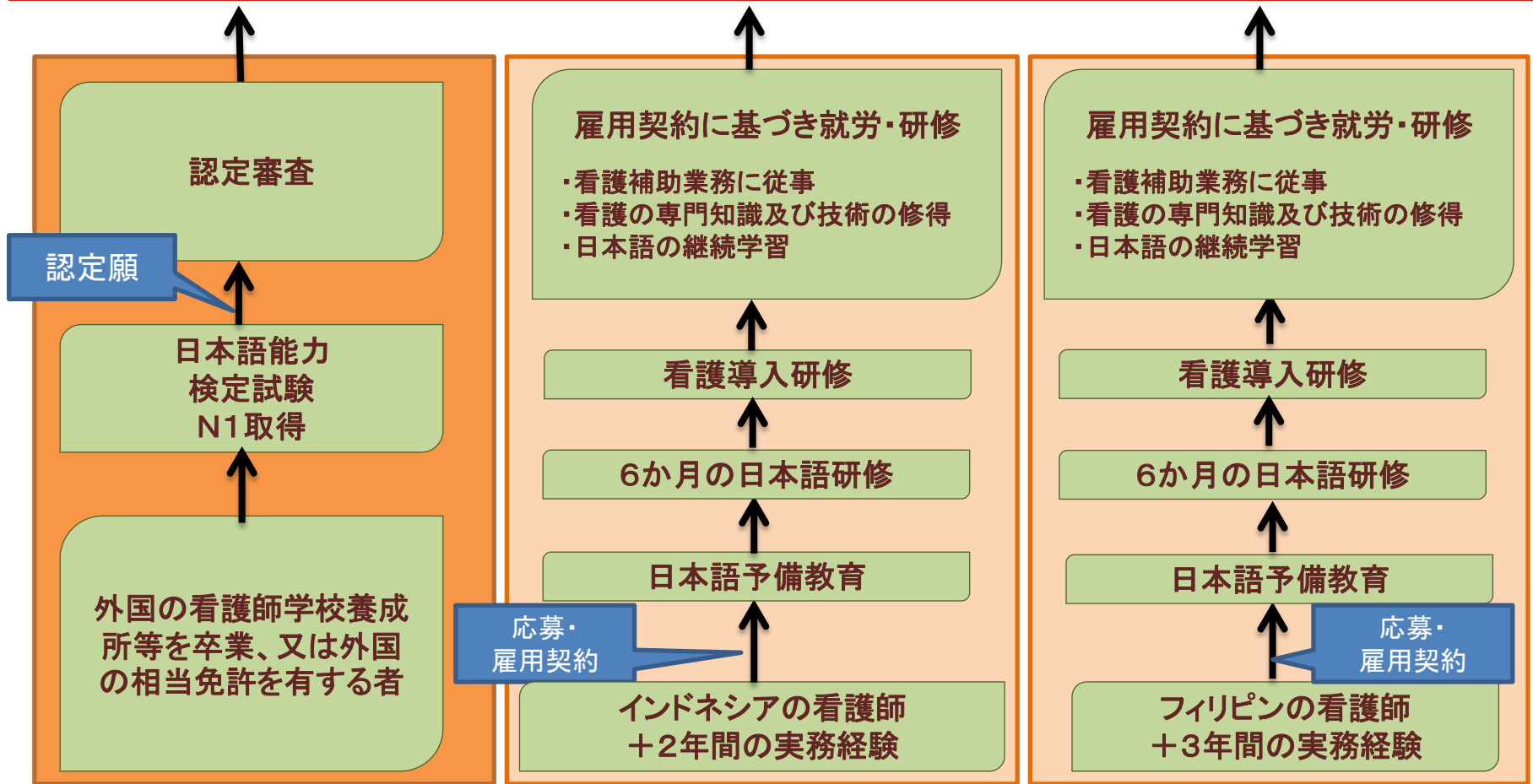
(医師国家試験等の受験資格認定の取り扱い等について 平17.3.24 医政発0324007、

「医師等国家試験の受験資格認定の取り扱い等について」の一部改正について 平23.3.31 医政発第0331026 より作成)

外国の看護師資格取得者の国家試験受験までの過程

看護師国家試験受験

看護師国家試験受験資格認定



<一般的な受験資格認定の場合> <経済連携協定に基づく外国人候補者の国家試験の場合>

看護師国家試験の結果(過去3年間)

		全体	EPA以外の 受験資格認定者	インドネシア			フィリピン	
				平成20年度 (第1陣)	平成21年度 (第2陣)	平成22年度 (第3陣)	平成21年度 (第1陣)	平成22年度 (第2陣)
				平成21年 (第98回)	平成22年 (第99回)	平成23年 (第100回)		
平成21年 (第98回)	受験者数(人)	50,906	35	82	-	-	-	-
	合格者数(人)	45,784	28	0	-	-	-	-
	合格率	89.9%	80.0%	0.0%	-	-	-	-
平成22年 (第99回)	受験者数(人)	52,883	82	100	95	-	59	-
	合格者数(人)	47,340	67	2	0	-	1	-
	合格率	89.5%	81.7%	2.0%	0.0%	-	1.7%	-
平成23年 (第100回)	受験者数(人)	54,138	95	91	159	35	73	40
	合格者数(人)	49,688	84	13	2	0	1	0
	合格率	91.8%	88.4%	14.3%	1.3%	0.0%	1.4%	0.0%

看護師国家試験の内容について

➤ 試験科目（保健師助産師看護師法施行規則第22条）

- 人体の構造と機能
- 疾病の成り立ちと回復の促進
- 健康支援と社会保障制度
- 基礎看護学
- 成人看護学
- 老年看護学
- 小児看護学
- 母性看護学
- 精神看護学
- 在宅看護論
- 看護の統合と実践

➤ 出題数及び問題形式

- 240題（必修問題50題、一般問題130題及び状況設定問題60題）
- 写真などの視覚素材による問題も含む。
- 客観式、多肢選択式による。
- 回答方法は、全問マークシート方式

➤ 試験問題の作成

保健師助産師看護師試験委員により作成（法第23条）

第100回看護師国家試験における一般的な用語 の置換え等及び医学・看護専門用語への対応について(1)

平成23年2月20日に行われた第100回看護師国家試験において、試験の質を担保した上で、日本語を母国語としない看護師候補者にとっても、わかりやすい文章となるよう問題作成した。難解な漢字へのふりがな付記や疾病名への英語併記等の対応策だけでも約200箇所について対応を図った。

対応策を活用した主な具体例：

一般的な用語(専門用語以外)への対応

● 対応策： 難解な漢字への対応

医学・看護専門用語以外の用語で、常用漢字外の漢字を使用する用語及び常用漢字であるが読み方が難解と判断された漢字を使用する用語に対してふりがなを振った。

例： 絨毯 (じゅうたん) (午前問48)
配膳 (はいぜん) (午前問114)
怪我 (けが) (午後問118～120 問題文)

全8箇所

第100回看護師国家試験における一般的な用語 の置換え等及び医学・看護専門用語への対応について(2)

専門的な用語への対応

● 対応策： 疾病名への英語の併記

疾病名と、厳密には疾病名ではないがそれと同等に扱う必要がある病態名等に関しては、英語併記を行った。

例： 脳梗塞 (午後問100～102 問題文)

cerebral infraction

切迫性尿失禁 (午前問38)

urge incontinence

呼吸窮迫症候群 (午前問117)

respiratory distress syndrome

大腿骨頸部骨折 (午後問66)

femoral neck fracture

全163箇所

第100回看護師国家試験における一般的な用語 の置換え等及び医学・看護専門用語への対応について(3)

専門的な用語への対応

● 対応策： 国際的に認定されている略語等の英語の併記

例： メチシリン耐性黄色ブドウ球菌〈MRSA〉	(午前問13)	
生活技能訓練〈SST〉	(午前問75)	
経皮的冠状動脈形成術〈PTCA〉	(午後問94)	全20箇所

● 対応策： 外国人名への原語の併記

例： ヤール Yahr, M.D.	(午前問91～93 問題文)	
マズロー, A.H. Maslow, A.H.	(午後問6)	
フロイト, S. Freud, S.	(午後問77)	全3箇所

* その他、難解な用語の平易な用語への置き換えや、曖昧な表現の明確な表現への置き換え、句読点の付け方等の工夫、否定表現はできる限り肯定表現に置き換えること等の対応も図った。

第100回看護師国家試験の問題例(1)

午前問14. 先天性疾患はどれか。

1. インフルエンザ脳症
influenza encephalopathy
2. ファロー四徴症
tetralogy of Fallot
3. 気管支喘息
bronchial asthma
4. 腎結石
renal stone

午前問38 尿失禁とその原因の組合わせで正しいのはどれか。

1. 機能的尿失禁-----膀胱容量の減少
functional incontinence
2. 反射性尿失禁-----脊髄障害
reflex incontinence
3. 切迫性尿失禁-----膀胱の過伸展
urge incontinence
4. 真性尿失禁-----内分泌障害
genuine incontinence

午前問48 66歳の女性のAさんは、2階建ての家屋で現在1人で暮らしている。変形性股関節症で人工股関節全置換osteoarthritis of the hip術を受けて退院した。

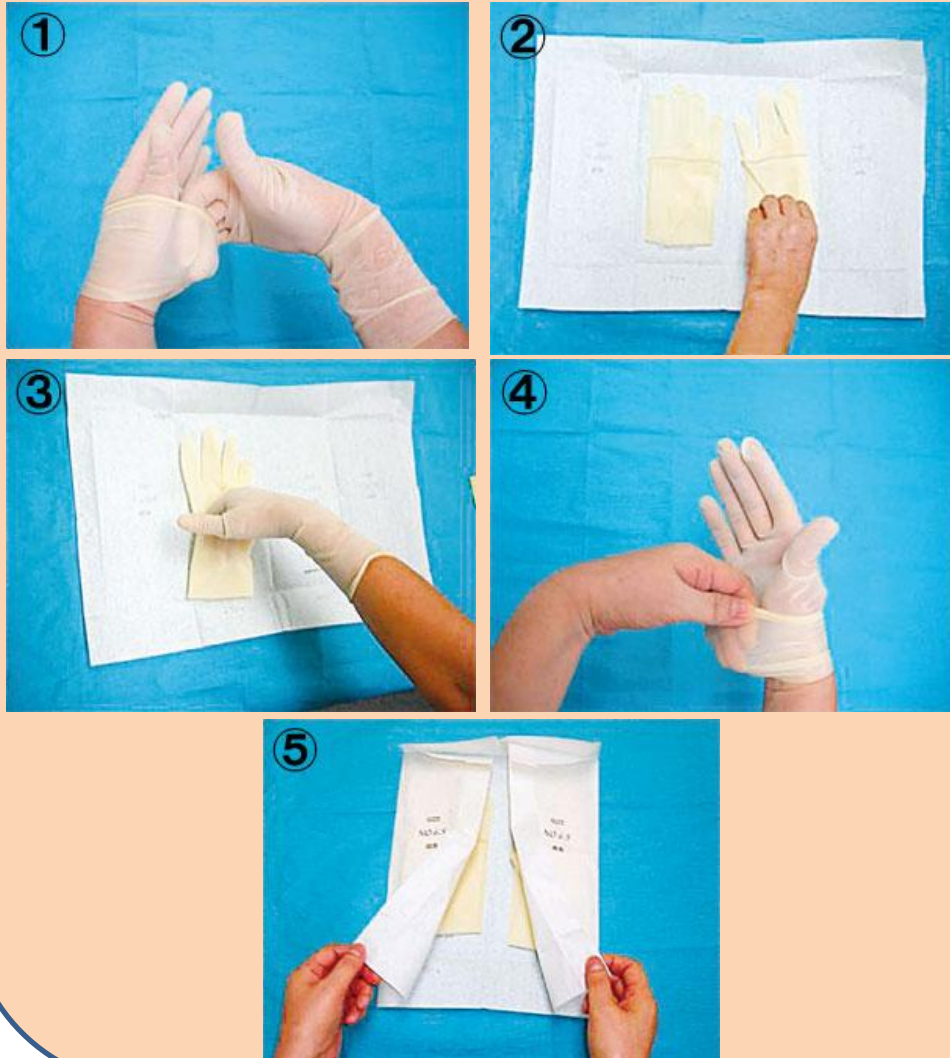
Aさんの移動時の安全を確保するための訪問看護師の対応で適切なのはどれか。

じゅうたん

1. 毛足の長い絨毯を敷くよう勧める。
2. 履き物はサンダルを使用するよう勧める。
3. 2階で洗濯物を干すことを続けるよう勧める。
4. いつも買い物をする店までの移動手段を確認する。

第100回看護師国家試験の問題例(2)

別冊



午前問25

滅菌手袋の装着時の
写真(別冊No. 1 ①～⑤)を別に示す。
手袋が不潔になるのはどれか。

1. ①
2. ②
3. ③
4. ④
5. ⑤

第100回看護師国家試験の問題例(3)

午後問66 Aさん(84歳、女性)は
大腿骨頸部骨折で入院した。何度か転倒
femoral neck fracture

したことがあり、「食事後、立ち上がるとめ
まいがし、ふらついてしまう」と言う。Aさん
の転倒の原因を検討するために、筋力と
使用している薬剤とを確認した。

他に把握すべき情報として優先度が高
いのはどれか。

1. 視力
2. 血圧
3. 呼吸状態
4. 足背動脈の触知の左右差

午後問 77 フロイト,S. のいう現実原則に従って
Freud,S.

機能し、防衛機制を働かせるのはどれか。

1. イド
2. 自我
3. 超自我
4. リビドー

午後問題 88 2型糖尿病の患者の胃全摘術後
type 2 diabetes mellitus

における管理で適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 血糖値が安定するまでは、2～6時間ごとに
血糖を測定する。
2. 1日1回ドレーンの排液の糖濃度を測定す
る。
3. 創の発赤を認めたら創感染を疑う。
4. 術後2日目に腸蠕動の低下を認めたら腸閉
塞を疑う。
5. 排ガスが認められた日から全粥食
(1,600kcal)摂取が可能になる。

第100回看護師国家試験の問題例(4)

次の文を読み106～108の問いに答えよ。

Aくん(12歳、男子)は、5歳で気管支喘息と診断され、抗アレルギー薬の服用と副腎皮質ステロイドの吸入をして
bronchial asthma
いる。アレルギーはハウスダストである。Aくんは小学3年生までは、年に数回の中発作を起こし入院治療をしていた。その後は、月に1回の外来通院で症状はコントロールされ、入院することはなかった。小学6年生の冬に学校で中発作を起こし、学校に迎えに来た母親とともに救急外来を受診した。

午後問106: 救急外来受診時のAくんの状態で考えられるのはどれか。

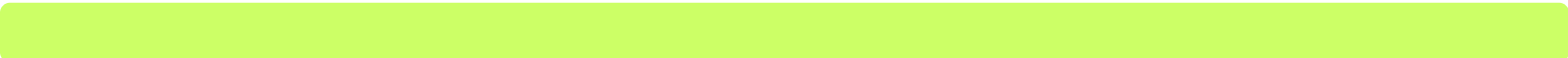
1. 呼気の延長はない。
2. 坐位になることを好む。
3. 日常会話は普通にできる。
4. 安静時の呼吸困難感はない。
5. 経皮的動脈血酸素飽和度〈SpO₂〉は90%である。

午後問107: 気管支拡張薬の点滴静脈内注射でAくんの症状は改善した。Aくんは、医師や看護師の質問には素直に答えているが、心配する母親には「病院に来るほどじゃないんだよ、入院はしないからな」と反抗的な態度をとっている。看護師の対応で最も適切なのはどれか。

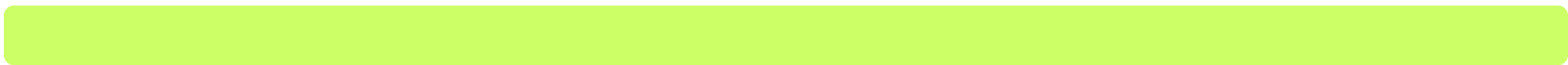
1. なぜそう思うのかをAくんに尋ねる。
2. Aくんではなく母親に病状を尋ねる。
3. 母親への態度が適切でないとAくんを叱る。
4. 親子関係に問題があるのではないかと母親に伝える。

午後問108: Aくんの帰宅に際しての看護師の対応で最も適切なのはどれか。

1. 毎日の食事内容を記録するように伝える。
2. 治療の経過を学校に報告しておく伝える。
3. 発作が学校で起こった要因について話し合う。
4. 薬を飲み忘れないよう母親に管理してもらうことを勧める。



経済連携協定(EPA)に基づく 外国人看護師候補者の受入れの実態



看護師候補者が訪日までの流れ

国際厚生事業団 (JICWELS)

① 受入れ施設の募集



② 受入れ施設の審査・選考



⑤ JICWELSによる適性検査・面接
受入れ希望施設による合同説明会の実施



⑦ 第一次就労意向表を提供



⑧ 第一次受入れ意向表を回収し、第一次
マッチング実施



⑩ 第二次受入れ意向表を回収し、第二次
マッチング実施



⑪ 雇用契約を締結

インドネシア海外労働者派遣・保護庁 フィリピン海外雇用庁

③ 就労希望者を募集・選考



④ JICWELSに就労希望者のリストを提供



⑥ 第一次就労意向表をJICWELSに提供



⑨ 第二次就労意向表をJICWELSに提供



看護師候補者受入れの要件(1)

(1) 受入れ施設の要件

看護師学校養成所の臨地実習受入れ病院と同等の体制が整備されている病院であって、以下の条件を満たすこと。

- ①原則として、看護学生の臨地実習に係る実習指導者が配置されていること。
- ②看護師及び准看護師の員数が、入院患者の数が3又はその端数を増すごとに1以上であること。ただし、精神病床においては、入院患者の数が4又はその端数を増すごとに1以上、療養病床においては、入院患者の数が6又はその端数を増すごとに1以上であること。
- ③看護職員の半数以上が看護師であること。
- ④看護の組織部門が明確に定められていること。
- ⑤看護基準が使用しやすいように配慮して作成され、常時活用されていること及び看護手順が作成され、評価され、かつ見直されていること。
- ⑥看護に関する諸記録が適正に行われていること。
- ⑦過去3年間に、経済連携協定の枠組みによる看護師(候補者)・介護福祉士(候補者)の受入れにおいて、虚偽の求人申請、二重契約その他の不正の行為をしたことがない医療法人等の受入れ機関が設立していること。外国人の就労に係る不正行為を行っていないこと。

看護師候補者受入れの要件(2)

(2) 研修の要件

- ①研修内容は、看護師国家試験の受験に配慮した適切なものとし、これを実施するための看護研修計画が作成されていること。
- ②研修を統括する研修責任者並びに専門的な知識及び技能に関する学習の支援、日本語学習の支援、生活支援等を行う研修支援者が配置され、看護研修計画を実施するために必要な体制が整備されていること。
- ③研修責任者は、原則として看護部門の教育責任者とし、研修支援者は、原則として3年以上の業務経験のある看護師とすること。
- ④日本語の継続的な学習、職場への適応促進及び日本の生活習慣習得の機会を設けること。
- ⑤研修が行われる病床は、医療保険が適用されているものに限ること。

看護師候補者受入れの要件(3)

(3) 雇用契約の要件(同等報酬の確保)

日本人が従事する場合に受ける報酬と同等額以上の報酬(日本人看護助手と比較)を受けけることを内容とすること。

(4) 宿泊施設・帰国担保措置の要件

看護師候補者用の宿泊施設を確保し、かつ看護師候補者の帰国費用の確保等帰国担保措置を講じていること等。

(5) 報告の要件

国際厚生事業団を通じて、地方入国管理局や厚生労働省に対して、所要の定期報告や随時報告を行うこと。

※1年当たりの受入れ人数について

- 1施設における受入れ人数は、メンタルヘルスケア、研修の適正な実施体制の確保の観点から、原則としてフィリピン人、インドネシア人それぞれ2名以上5名以下とする。
- ただし、23年度に受け入れた候補者が引き続き就労している施設に限り、1名のみの受入れ希望も可

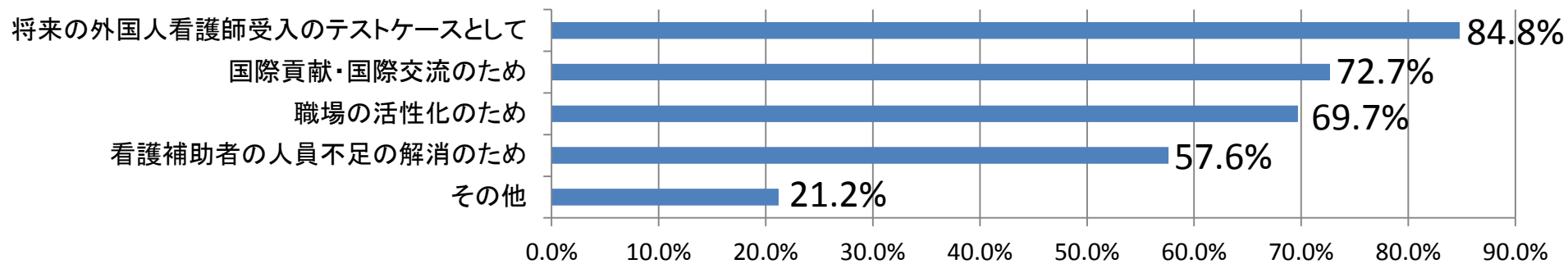
(参考)ベトナムからの看護師・介護福祉士候補者の受入れ

- 日越両国は、日越EPAの規定に基づき交渉を行ってきた結果、我が国がベトナムから看護師・介護福祉士候補者を受け入れるとの結論に達し、平成23年10月31日の日越首脳会談において、両国首脳間でその旨を確認。会談の後、両首脳は「ベトナムからの看護師・介護福祉士候補者の受入れに関する覚書」(以下「覚書」という。)に署名
- 「覚書」の内容
 - (1) 日越EPAに基づく交渉の結果、我が国は、今後二国間で詳細を定める枠組みに基づき、ベトナムから看護師・介護福祉士候補者を受け入れる。
 - (2) ベトナム政府は、来年の早い時期を目標にベトナムにおいて日本語研修を開始することを目指し、日本政府とともに協力する。
 - (3) 日越両国は、ベトナムからの看護師・介護福祉士候補者の受入れに係る法的拘束力を有する両国間の文書に関する交渉を開始し、来年3月までに結論に達するよう努める。
- 候補者受入れの基本的枠組み
 - (1) 看護師・介護福祉士候補者となるためには、基本的に現地でしかるべく日本語研修を受けることを前提とした上で、一定の日本語能力を有することを条件の一つとする。
 - (2) 訪日後は、資格取得のため、これまでの我が国が締結したEPAと同様の期間及び滞在資格において滞在を認めるなどの扱いを行う。
 - (3) その他の詳細は、今後越側と協議していくこととなっている。

看護師候補者の受入れ目的及び来日理由

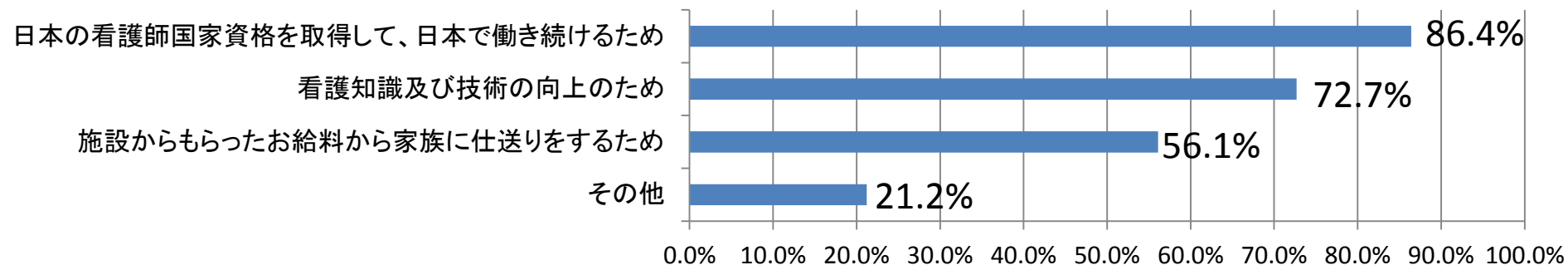
○ 看護師候補者の受入れ目的(理事長・病院長への質問)

(複数回答)



○ 看護師候補者の来日理由(候補者への質問)

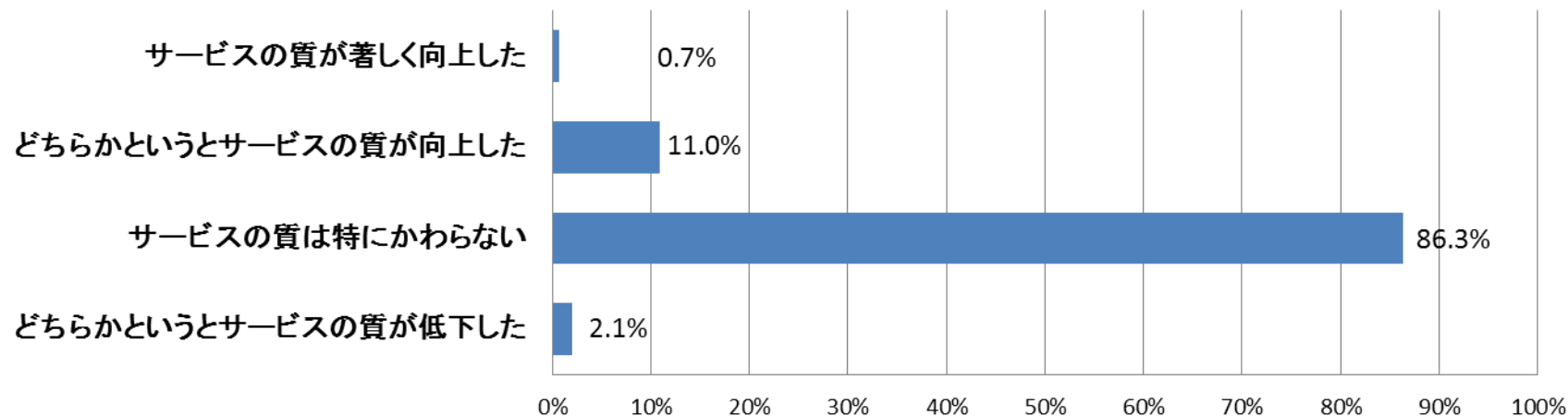
(複数回答)



【出典】インドネシア人看護師候補者受入実態調査(平成22年2月)
(対象)平成20年度に入国したインドネシア人看護師候補者受入施設

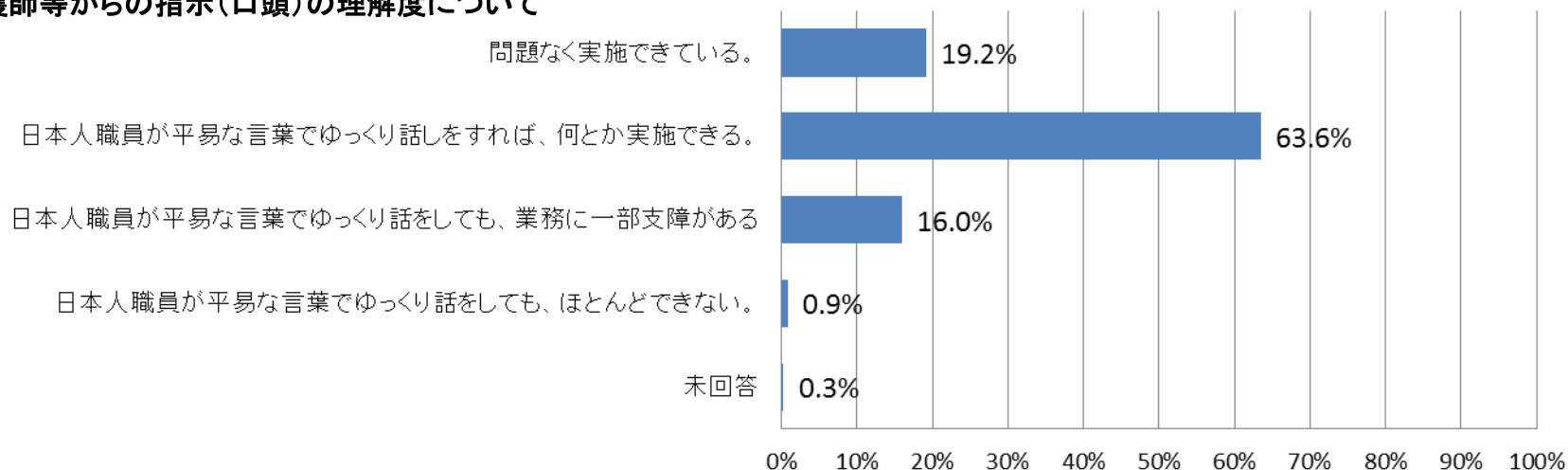
看護師候補者の現状(平成22年度JICWELS巡回訪問より)(1)

(1) 候補者が働いていることによるサービスの質の変化 (労務管理担当者からの回答)



(2) 候補者のコミュニケーション能力 (研修責任者からの回答)

※看護師等からの指示(口頭)の理解度について

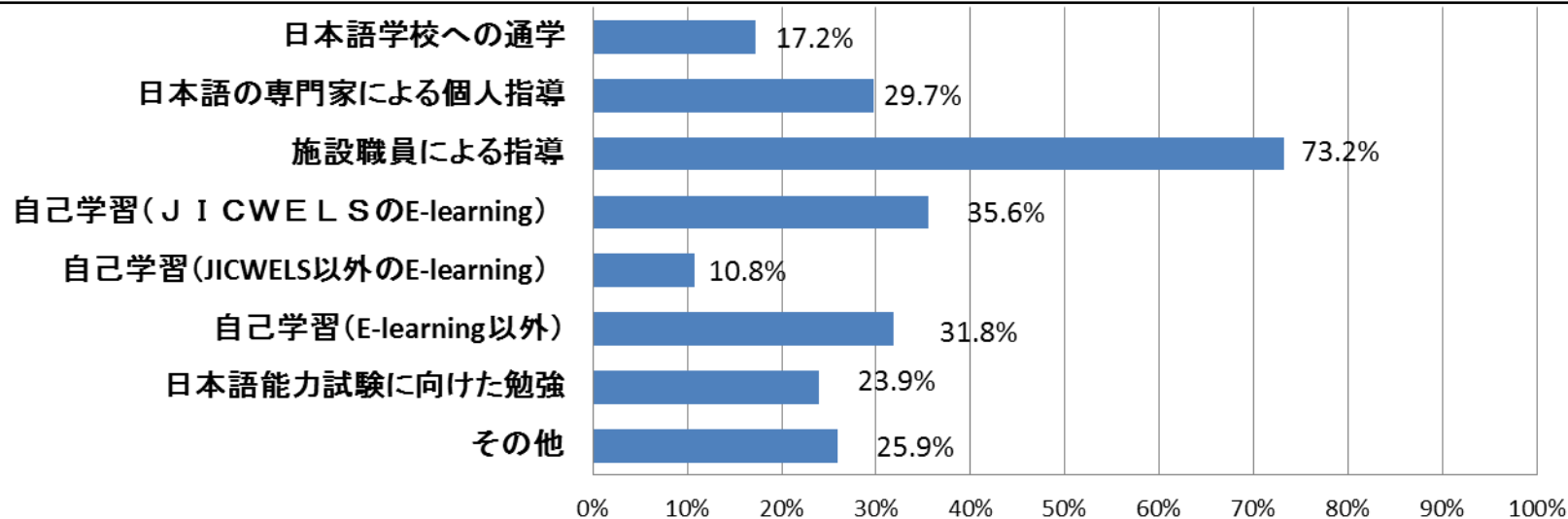


【出典】平成22年度巡回訪問 (対象)看護師候補者受入施設(146施設)

看護師候補者の現状(平成22年度JICWELS巡回訪問より)(2)

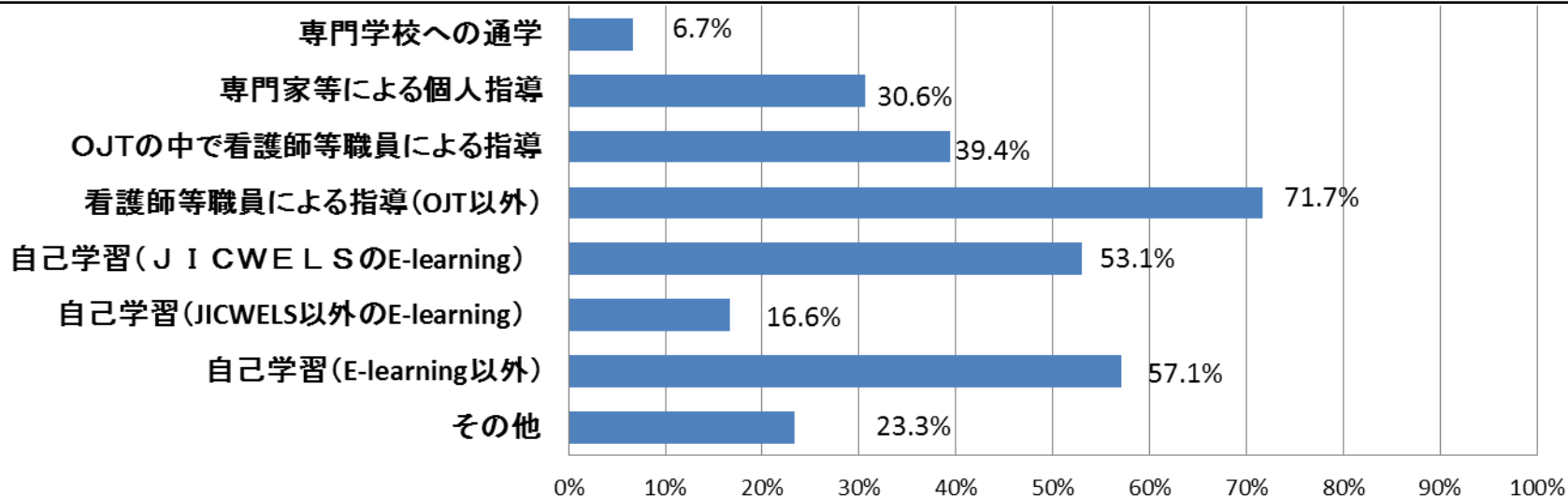
(3) 候補者の日本語学習方法 (研修責任者からの回答)

(複数回答)



(4) 候補者の国家試験対策学習方法 (研修責任者からの回答)

(複数回答)



【出典】平成22年度巡回訪問(対象)看護師候補者受入施設(146施設)(候補者343名)

看護師候補者のコミュニケーション能力による問題事例

【インドネシア人看護師候補者受入実態調査(平成22年2月)より】

※調査対象:平成20年度に入国したインドネシア人看護師候補者受入施設

➤ 職員と候補者とのコミュニケーション不足による問題事例

ー入浴の患者様のお迎えを指示したが、お迎えに行かず入浴できなかった。
「わかりました」というが実際は理解できていない。

ー何でも「はい」と答えるが、頼んだ仕事をしていないことがあった。実は理解していなかった様子。

➤ 患者やその家族と候補者との問題事例

ー話しかけても返事がない、ケアが雑との苦情があった。

ー事前に説明したことが理解されておらず、患者さんを前にしてもう一度一つずつ説明しなければならず、患者さんを待たせた。

【平成22年度巡回訪問より】

➤ 候補者が行う業務に関連した問題事例

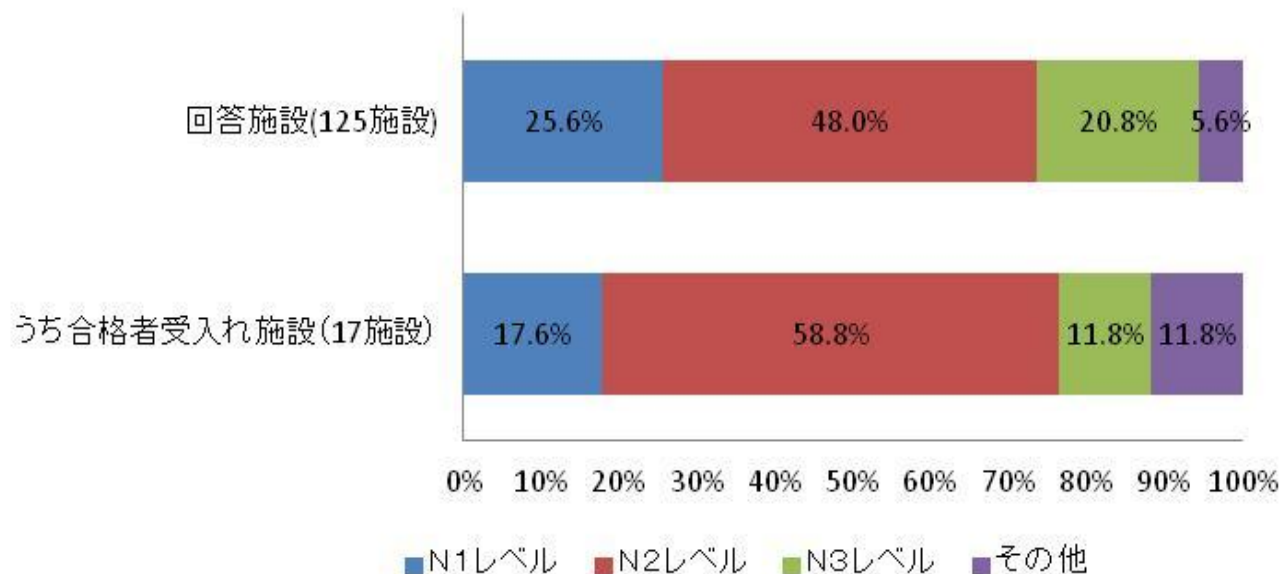
ー心エコー検査への患者移送を頼まれたが、名前を聞き間違い、別の患者を連れて行った。

ー食札の名前が読めず、配膳を間違えた。患者さんは間違いに気付かず他の患者さんの給食を食べてしまった。

効果的な就労・研修が可能と想定される日本語能力

- 候補者が病院で就労・研修を開始するに当たって、どの程度の日本語能力を備えていれば、十分に効果的な就労・研修が可能となるか。

	回答施設（125施設）	うち合格者受入施設（17施設）
日本語能力試験N1レベル	32 : (25.6%)	3 : (17.6%)
日本語能力試験N2レベル	60 : (48.0%)	10 : (58.8%)
日本語能力試験N3レベル	26 : (20.8%)	2 : (11.8%)
その他	7 : (5.6%)	2 : (11.8%)



看護師候補者受入れ支援施策の概要

訪日後の6か月間の 日本語研修中

◆看護導入研修の実施

【概要】

○目的

入国した看護師候補者に対して
受入れ施設で就労する前の看護
分野の基礎研修

○研修時間数 42時間

○研修科目例

- ・在宅看護
- ・老年看護
- ・精神看護
- ・保健活動
- ・医療機関と医療従事者
- ・社会保障の理念と基本構造
- ・社会福祉諸法の理念と施策
等

受入れ施設での 就労・研修中

1. 国家試験過去問題の翻訳(英語・尼語)
2. 受入れ施設担当者会議の実施(合格者報告会)
3. 外国人看護師候補者学習支援事業
 - (1)受験対策講座のインターネット配信
(オンデマンド講座(100講座))
 - (2)Eラーニングでの過去問等の反復学習
 - (3)集合研修(年4回)の実施
 - (4)模擬試験(年3回)の実施
 - (5)パソコンのテレビ電話(スカイプ)や
学習専門家派遣による個別学習相談・指導
4. 受入れ施設における研修指導経費の支援
1病院当たり461千円
5. 受入れ施設における日本語学習経費の支援
候補者1人当たり117千円

看護師
国家試験
受験

看護師候補者及び受入れ病院向け提供教材一覧



「インドネシア人/フィリピン人看護師・介護福祉士人材マネジメント手引き」

外国人候補者を受け入れるための人材マネジメント手引き



看護師のための用語集(日尼語版・日英語版)

外国人のための看護専門用語集



保健師助産師看護師法(日尼語版・日英語版)

保健師助産師看護師法のインドネシア語訳と英語訳



看護導入研修テキスト(日尼語版・日英語版)

EPA候補者の弱点分野を重点的に扱った、看護知識学習導入テキスト



看護師国家試験出題基準(日尼語版・日英語版)

看護師国家試験出題基準のインドネシア語訳と英語訳



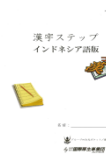
「EPA看護師候補者の学習支援者向けハンドブック」

受入れ病院担当者・関係者・支援者に向けた、日本語によるコミュニケーション手引き



「日本語アシスト(尼語版・英語版)」

初級レベル(文字・語彙・読解)を復習する。



「漢字ステップ(尼語版・英語版)」

漢字を勉強するときの大切なポイントを学習する。



「看護師国家試験準備 練習問題〔1〕 漢字からのアプローチ」

漢字の学習方法を身に着け、国試問題文に慣れる。専門語彙の習得する。



「看護師国家試験準備 練習問題〔2〕 必修問題」

国試問題文からキーワードを早く見つける練習。漢字の言葉を増やし、専門知識の復習をする。



「看護師国家試験準備 練習問題〔3〕 状況設定問題」

過去問第98・99回状況設定問題より、事例を読んで状況を把握する能力習得を目指す。



「看護師国家試験準備 練習問題〔4〕 状況設定問題」

過去問第100回新テスト形式に対応した、状況設定練習問題。

(参考)eラーニングシステムの画面例

問題 1

生後6か月児で発育の遅れを疑うのはどれか。

- 1. 親指と人さし指を使って、物をつまむことができない。
- 2. 意味のある言葉を話すことができない。
- 3. つかまり立ちができない。
- 4. 首がすわらない。

問題 2

Aさん(42歳、男性)は、統合失調症(schizophrenia)で入院中だが、3か月の治療で症状が改善したため、退院することになった。Aさんは、統合失調症(schizophrenia)で数回の入院経験があるが、前回の退院後に拒薬がみられたため、今回は2週間に1回の訪問看護が計画されている。Aさんはアパートで1人で暮らしている。身体的な疾患はない。

退院後、看護師がAさんを訪ねると、Aさんは耳栓をしていた。アパートは静かな住宅地にあり、看護師には特に騒音は聞こえない。看護師が「どうしましたか」と尋ねると、Aさんは「大勢の人が大声でしゃべるからうるさくてしょうがないんだよ」と言う。

看護師の対応で適切なのはどれか。2つ選べ。

- 1. 「本当にうるさいですね」
- 2. 「お薬は飲んでいますか」
- 3. 「そんな声は気のせいですよ」

試験終了

Ⅲ アジア経済戦略 ～ヒト・モノ・カネの流れ倍増(アジアの成長を取り込むための改革の推進)～①



1. ヒトの流れ倍増

ビジネス・観光

徹底的なオープンスカイの推進
 ・オープンスカイの枠組みの拡大
 ・国際航空事業規制(運賃規制・チャータールール等)の緩和推進

・成田の増枠等を見極めつつ、首都圏空港においても、まず「第3・第4の自由」、その後「第5の自由」と段階的に自由化を推進
 ・関空・中部等の我が国の拠点空港の貨物ハブ化に不可欠となる従来の「第5の自由」の枠組みを超える抜本的自由化を推進

羽田の24時間国際拠点空港化等首都圏空港の強化

・羽田: 発着枠昼間40.7万回+深夜早朝4.0万回(うち国際枠9万回)の実現(2013年度)
 ・成田: 発着枠27万回の実現(2012年度)、30万回の実現(2014年度)
 ・LCC(格安航空会社)・ビジネスジェットの受入れ環境の整備

「民間の知恵と資金」を活用した空港経営の抜本的効率化と航空ネットワーク維持方策の見直し

関空・伊丹の経営統合に係る制度改正とコンセッション契約の検討

訪日外国人(*)2,500万人、将来的には3,000万人
 羽田の24時間国際拠点空港化等首都圏空港の強化
 関空の再生と国際競争力の強化
 (*)訪日観光客を始めとした各国からの訪日外国人

留学生等

大学間単位互換の推進

・在留資格「留学」と「就学」一本化
 ・留学生資格外活動許可の見直し

外国人学生の卒業後の就職支援のための手続きの一層の簡素化

専門学校への留学支援

質の高い外国人学生30万人の受入れ
 ヒト・モノ・カネの流れ倍増(アジアの成長を取り込むための改革の推進)

高度人材及び専門・技術分野の人材等

ポイント制を通じた高度人材の出入国管理上の優遇制度の検討

ポイント制活用等による海外人材の受入れ制度の検討・実施

・配偶者の就業、親族・家事使用人の帯同等の検討

・ポイント制を通じた高度人材の出入国管理上の優遇制度の導入

看護師・介護福祉士試験の在り方の見直し(コミュニケーション能力、母国語・英語での試験実施等の検討を含む。)

日本語能力等の上向に向けての取組・受験機会の拡大等の検討

在留期間上限の伸長、再入国許可制度の緩和

高度人材にとって魅力ある雇用・労働環境や社会・生活環境の整備等の検討・実施

日本語教育等の強化による高度人材等の育成・確保

高度海外人材の集積拡大
 在留高度外国人材の倍増
 日本語能力を持つ優秀な現地人材の大幅増加

経済連携協定(EPA)に基づく看護師・介護福祉士候補者の受入れ等についての基本的な方針(平成23年6月20日人の移動に関する検討グループ決定)の概要

- 候補者の日本語能力の不足等に伴い、現場でのコミュニケーションの問題も見られるとともに、国家試験の合格率が低迷し、また受入れ希望施設が減少傾向にあるなど、現在の受入れの枠組みの改善が必要
- 候補者受入れに関する取組
 - 日本語能力等の向上に向けての取組
 - 再チャレンジ支援の実施 等
- その他の取組
 - EPAに基づき受け入れている候補者の国家試験合格率・合格者数を向上させる観点などから、①母国語・英語での試験とコミュニケーション能力試験の併用等について検討すべきとの問題提起もなされた。
 - これは、看護師制度やその国家試験制度の根本的な変更を惹起するものであることから、その適否について、当該制度の趣旨や患者への影響、実現可能性等も踏まえつつ、検討を行うこととする。